

入院後の診療内容について

	入院時	退院まで
医師	診察や検査を行い、 各部門へ指示を出します。	定期的にカンファレンスを行い、 総合的な治療方針を決定します。
リハ	ご要望や身体機能等を評価し、 リハビリテーション計画を作成します。	歩行能力と日常生活能力の回復を目指します。 自宅退院の場合、退院前の家屋チェックや指導を行います。
栄養	嗜好やアレルギー等を調査し、 栄養管理計画を作成します。	定期的に体重などのモニタリングを行い、 必要に応じて栄養相談を実施します。
看護	入院生活に関する説明を行います。 看護計画を作成します。	看護計画に基づき処置や入院生活の介護を行います。 そのほか、医療連携調整や患者様やご家族様の相談に応じます。
相談	介護保険申請、在宅復帰に向けた支援、高齢者施設等への入所支援を行います。	
全体	骨密度検査、単純X線、転倒リスク評価等による 二次骨折リスクの評価を行います。	骨折予防に対してエビデンスを持つ薬物治療と転倒予防を行います。 脆弱性骨折に関する知識と治療の重要性についての教育を行います。

【退院後のフォローアップについて】

- ・送迎サービス付きの外来通院等によって退院後も継続的にフォローアップを行います。
- ・リハビリや骨粗鬆症の治療を継続し、二次骨折予防と介護予防を目指します。

【ご自宅への退院が困難な場合】

- ・併設の介護老人保健施設へ入所し、リハビリテーションを継続することができます。
- ・リハビリテーションを行っても自宅復帰が困難な場合は、隣接するサービス付き高齢者向け住宅やグループホームをご案内できます。

